

『Lines of Sight ～それぞれのアジアへの視線～』

● PFWトップページ ● NPIトップページ

Title: 「翔けゆくアジア！！」



荒金 聰
ついに、この日が来
た！海外フィールド
ワークは、自分にと
っての登竜門であ
り、試金石であると
思っている。この海
外FWで自信をつけ、
どこにでも臆することなく、取材に向かう。そんな自分にな
るため、今日もアジ
アの風を翔け抜け
る！

● 最近のエントリー

- Amour de famille , in Hue , Apr 2006
(2006.11.30)
- Elle chante un amour. ~
彼女は愛を歌う~
November 7. 2006
(2006.11.07)

● アーカイブ

- 2007年07月
- 2007年01月
- 2006年12月
- 2006年11月
- 2006年10月
- 2006年09月
- 2006年08月
- 2006年07月
- 2006年06月
- 2006年05月
- 2006年04月
- 2006年03月

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

RSS 2.0

06.11.30

Amour de famille , in Hue , Apr 2006



（ 2006年4月中旬、ベトナムのフエにて、フエ王朝の面影を残す城壁の堀を前に！ ）
お久しぶりです！ 久々にブログに書き込みをしているので、長く書きたいところがあり
ますが、このところ忙しさは度を増しておりますので、言葉短めにしておきます。

学校にて、作品創作で忙しい、バイトで忙しい、就職活動で忙しい、とまあこんな感じで
アクティビティに勤いでいますが、とても疲れる毎日です。しかし、毎日が充実していて、とても
楽しいとも感じております。就職活動は予想通り、そう簡単にはいかないようです。私はけっ
こう歳がいっちゃてますので、予想通り、就職は厳しい模様！

しかし、こんなことで挫ける訳にはいかない！ 厳しい現状を認識することは大切なこと。
しかし、現状に甘んじて、この日本社会の枠組みに縛られ、流されではいけない！ 我慢
が何年続こうが、将来の展望さえ見失わなければ、きっと道は拓ける！ そんな気持ちを自分
に言い聞かす回数が、最近はちょっと多いかな！

毎日テレビからは、どうしようもない悲しいニュース、怒りが込み上げてくるニュースなど、嫌なことを聞かされることのほうがとても多い。とりわけ子どもをめぐる、履修問題、児童虐待、自殺、殺人など悲惨なニュースは、これから日本の未来に明るさを感じることができない。8年間自殺者が3万人以上を数えるこの国において、いざなぎ景気を超えた！ なんて
ニュースになんの価値があるのだろう？ 国民が、報道機関が監視しなければ、何やら不穏な
動きを見せ続ける今の政治にどれだけ期待が出来るのだろうか？ 多くの人々が、いつも不満
を抱えながらも同じ政治体制が続いているのは何故か？ いつもブツブツ不満を言いながらも
何も変わっていないのは、結局は国民に何も変えたくないという意思があるからだという氣
がしてならない。誰かがやってくれるだろう、そのうちどうにかなるだろうのダロウ主義なの
であろうか？ 私自身、自分の貴重な時間を使って、微力ながら行動に移した過去があるか
ら、たまにはこんな愚痴みたいなことを言ってみてもいいか、と思い言わせていただきまし
た。

そろそろ時間です。明日も朝から早い！　毎日満員電車に乗っていると、忙しくても他人を思いやるゆとりは持ち続けていたいなあと思う今日この頃です。では Bonne nuit !!

カテゴリ：

post by 荒金 聰 | 日時: 2006.11.30 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

翔けゆくアジア！！ > 2006年11月 アーカイブ

06.11.07

Elle chante un amour. ~彼女は愛を歌う~ November 7, 2006



(2005年、フランス革命記念日の翌7月15日、パリの街でのワンシーン)

久しぶりに、ここに戻って来ました！ 引っ越しをしたアパートの部屋に、やっとネット環境が戻ったのです。引っ越しは今まで何度も経験がありますが、改めて大変だなあと思いました。まだ、部屋は片付いていませんが！

前回の出雲の写真は、またそのうちに解説するとして、今日は今後の抱負を述べたいと思います。

今回の海外FWは、多額の費用・多大な時間を費やして、アジア各国を撮り歩く、真に贅沢の極みであったと思います。だからこそ、そういう貴重な体験をすることが出来るという恵まれた環境にあることへの感謝と、罪悪感の意識の下、出発前の撮影企画の段階から真剣に取り組んできたつもりです。自分は、とても贅沢なことをしているのだから、それに見合う努力と成果を出さなければ、行った意味がない、そのように思いながら、暑くとも、少々体がぎつくとも、毎日重たいカメラと共に出陣していました。

失敗と成功を繰り返しながら、いくつかの成果をつかみ採った今回の半年間アジア取材研修は、今、私にとって大きな変革をもたらすものとなってきているようです。そのように強く感じ始めたのは、取材（撮影）が終わった中国・西安あたりからでしょうか。

固原で撮影が終わり、西安に着いて以降は、半分気持ちはもう日本であったことを覚えています。非日常で楽しいスリリングな世界もいいけど、早く現実の厳しい世界に戻り、今度は、本当の実力をつけて臨む新しい海外FWを始めなければ、という思いがありました。

日本の実家（大分・別府）に帰った翌日には、さっそく本屋に出かけました。買ったのは、スペイン語の本です。韓国釜山で書き残したブログの中で、新しい言語の勉強も始めたい、という意思をすぐにも現実のものにしたかったからです。

さすがに、帰国後は趣味のテニスをしたり、キン肉マンの漫画を読んだりと、久々の解放感をしばらく味わいましたが、また横浜市の同じ街にて、以前とは違う、新しいアパート生活が始まると、気が引き締まるものです。

アジア各国を渡り撮るという贅沢を無駄にしないため、また、この海外研修で掴んだ“やはり、自分はこの海外国際派の道で生きていきたい！”という気持ちを本物にしていくためにも、この新空間での戦いが重要な意味を持ってくるという強い思いが、沸き立つ今日この頃です。

ということで、今日はこのぐらいにして、次回も抱負話・やる気話をして自分を鼓舞して

いざといと考ふております。お暇のあつこら、皆さん、また読んでやつて下さい！

postscript (追伸) : 今回のタイトルは、少し悩みましたが、ロマンチック [Francais \(フランス語\)](#) かなと！？

現在、[Francais](#)、[Espanol](#) (スペイン語)、[English](#)などを少しづつ学習しているため、度々、ブログにそれらの言語が登場すると思いますが、もし、間違った使い方をしていたりと、何か気付いたことがあれば、コメントを頂けると幸いります。この写真の撮影場所は、正確には覚えていないのが痛い所であります、確かヴィクトル・ユゴー広場の近くであったと思います。

モノクロ35mm撮影→パライタプリント→デジタル処理をしています。

Alors, bonne journee. (それでは、よい1日を！)

カテゴリ：

post by 荒金 聰 | 日時: 2006.11.07 | [パーマリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)